

第1回 町田市スポーツ推進審議会  
議事要旨

日 時 2017年12月22日(金) 18:30~20:00

場 所 市庁舎 10階会議室

出席者

川崎登志喜 委員(会長)	玉川大学教育学部 教授
宮崎 光次 委員	桜美林大学健康福祉学群教授
永吉 英記 委員	国土舘大学体育学部准教授
山本 正実 委員	一般財団法人 町田市体育協会 理事長
市川 健一 委員	公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会 副会長
守屋 実 委員	NPO 法人アスレチッククラブ町田代表理事
柴田 智 委員	社会福祉法人悠々会 ケアフルクラブ悠々園施設長
新宅 雅也 委員	
菊盛 由利子委員	

欠席者

大川 武司 委員	南中学校校長
佐藤 正志 委員	町田商工会議所 専務理事

事務局

文化スポーツ振興部スポーツ振興課長	石田 一太郎
文化スポーツ振興部スポーツ振興課担当課長	渋谷 晴久
文化スポーツ振興部スポーツ振興課担当課長	伊奈 誠
文化スポーツ振興部スポーツ振興課担当係長	清水 明
文化スポーツ振興部スポーツ振興課担当係長	喜多 和則
文化スポーツ振興部スポーツ振興課担当係長	松尾 哲平
文化スポーツ振興部スポーツ振興課担当係長	鈴木 朝子
文化スポーツ振興部スポーツ振興課主事	地福 友美
文化スポーツ振興部スポーツ振興課主事	石川 典子
文化スポーツ振興部スポーツ振興課主事	武藤 玲美

傍聴者 0名

## 議事

1. 開会
2. 事務局より
3. 議事
  - (1) アンケート調査について
  - (2) 計画の策定にあたって
  - (3) 町田市スポーツ施設整備構想懇談会について
4. 閉会

## 配布資料

- ・ 次第
- ・ アンケート調査について ……資料 1-1、1-2
- ・ 計画策定の流れ ……資料 2
- ・ スポーツ施設整備構想懇談会について ……資料 3

## 議事要旨

### 1. 開会

事務局からあいさつが行われた。

### 2. 事務局より

事務局メンバーの紹介、配布資料の確認が行われた。

### 3. 議事

#### (1) アンケート調査について

事務局が資料 1-1、1-2 を基に説明を行った。

永吉委員 小中学生向けの調査にあたっては、笹川スポーツ財団が発行している「子どものスポーツライフ・データ」も参照できるとよい。

川崎委員 「スポーツ白書 2017」もある。こういった資料も参照しつつ、調査項目を検討できるとよい。

回収率はどの程度見込んでいるのか。

事務局 毎年調査を実施しており、昨年の回収率は 40.7%だった。

#### (2) 計画の策定にあたって

事務局が資料 2 を基に説明を行った。

川崎委員 現行計画の振り返りはどのような体制でそのように評価を行うのか。

事務局 体制や会議体等のあり方については、現在詳細は未定となっている。毎年庁内の組織で評価を実施している。今年度の結果等はあらためて本審議会で報告する。

川崎委員 これまでの審議会で PDCA のサイクルでよりよい計画としていけるとよいという意見もあった。現行計画の評価をふまえた新たな計画の骨子を検討しているとよい。

### (3) 町田市スポーツ施設整備構想懇談会について

事務局が資料3を基に説明を行った。

永吉委員 この懇談会は計画骨子を策定するための組織なのか。

事務局 見るスポーツについて自由に意見交換を行っていただき市への提言にまとめるもので、市の施策を拘束するようなものではない。提言は本審議会にも提出し、計画骨子策定の参考としていただければよいと考えている。計画骨子の策定は本審議会で行うものである。

永吉委員 共通して委員となっている方もいるが、そうでない方もいる。本審議会でどのように提言を扱うか、役割などが明確になっているとよい。

事務局 提言は計画策定の参考資料として位置づけたいと考えている。計画の骨子やアクションプランの検討の際等に参考にできるとよいと考えている。中間報告等も随時行っていく。

### (4) その他

川崎委員 現行計画について各委員の意見を伺いたい。

柴田委員 来年度が現行計画の最終年度ということで、あらためて振り返りと確認を行ってけるとよい。先ほどアンケートの回収率の話があったが、今年は50%を超えるとよい。そして、調査の結果をうまく骨子に反映してけるとよい。

最近は、比較的元気で健康への課題意識を持った高齢者の方が増えていると感じる。そういった方々が身近なところでスポーツを行うことができる施設や計画づくりができればよいと考えている。

守屋委員 現行計画で達成できたこととできなかったことを整理して、計画の振り返りを行うことは重要だと考えている。計画があるからこそ進む施策もある。次期計画もより多くの市民がスポーツに親しむことができる環境づくりにつながる計画とできるとよい。

山本委員 今年2月のスポーツ推進審議会で「次期町田市スポーツ推進計画の策定について」という資料があった。現行計画の重点事業ではするスポーツについてのことが多いが、スポーツ施設整備構想懇談会では見るスポーツを中心に議論が進んでいる。これまでの議論や他計画との整合性をみつつ、総合的に次期計画の骨子を検討していくことが重要だと考えている。

市川委員 障がい者スポーツについて意見を述べる。各競技団体では、競技人口が増えていないが、体験希望者や応援する人が増えたという意見を多く聞く。スポーツ施設整備構想懇談会で見ると見るスポーツの議論を行っているが、支えるスポーツについても動きがあると感じている。

今年のアンケートの中で「障がい者と健常者がともに取り組むスポーツの推進」という選択肢もあるが、例えばボッチャという競技は障害の有無や年代に関わらず一緒になって実施できることから、東京都障害者スポーツ協会に声がかかることも多い。このように、できることから進めていくことが重要だと考えている。

アクションプランの進捗状況については、具体的な数値をもって評価と市民への説明ができるとうよい。

障害児・者のスポーツはする・見るスポーツのための集客に苦慮する部分もある。障がい者スポーツの推進について、どのようなかたちかで、次期計画の施策等に位置付けら

れるとよい。各都道府県の特別支援学校についての調査に関わっているが、そこで得られる情報も反映していけるとよいと考えている。障害児は、学齢期にどの程度スポーツに関われるかが、その後のスポーツ活動に影響すると言われている。

新宅委員 現行計画でも進まなかった事業や施策があると思う。そういったものを洗い出して次期計画の骨子を検討していく必要があるのではないか。

子どもがいかに運動やスポーツを行うかが重要だと考えているが、まだまだ場所が少ないと感じている。また、小学校6年生頃になると、受験等の影響か、子どもマラソンの参加者が減るといったこともある。子どもの頃からスポーツを継続するための取組や環境づくり、外部指導員の登用、指導者等の人材育成といったことは今後重要になる。これまでできていない点を中心に次期計画での達成を目指していけるとよい。

菊盛委員 ホームタウンチームへの支援について、鶴川駅ではFC町田ゼルビアの掲示物が多くあり、市をあげて応援していることがわかってよいと感じている。しかし、野津田公園付近の道路の渋滞については、今後改善していけるとよいと感じている。

地域スポーツクラブの数を2018年度に20クラブまで増やす目標が掲げられていたが、現在は8クラブとなっている。車での移動が困難な高齢者等のことを考えると、徒歩圏内の身近な場所に地域スポーツクラブがあるとよいと感じている。

永吉委員 現行計画を振り返り、事業の実施状況など様々な情報を集めて、次の計画につなげていければよい。また、アンケートや各委員のご意見を伺いながら課題や問題点を検討していきたい。アクションプランについては、いきなり全ての目標を達成していくことは予算の関係などから容易ではないと思う。ある程度順位付けも必要になってくると思う。大学関係者としては、大学のスポーツ等の施設を市民の方にも利用していただくなど、市民のスポーツ振興における大学を役割も考えていけるとよい。

宮崎委員 アンケート結果等のデータに基づきPDCAを回して次の計画につなげていけるとよい。重点課題といった意見もあったが、ある程度優先順位を考えていくことは重要だと考えている。

優先順位を考える一方で、町田市でも重視している、「する・見る・支える」のバランスは必要だと考えている。見るスポーツも重要だが、トップアスリートを見て子どもや市民が夢を持ちスポーツを楽しむことにつなげていくことも重要だ。

守屋委員 前回、栄養の観点での意見を出したが、食育の視点など、町田市らしい視点で調査結果をまとめていけるとよい。

川崎委員 事務局に次回の審議会に向けて、アクションプランに掲げた目標数値の2018年度の達成見込み等の状況がわかる資料の提供を依頼したい。この5年間の進捗を見て、次期計画に向けて意見交換できるとよいと考えている。また、今後も進捗を市民にも見える化するなど、この計画の価値を高めていけるとよいと考えている。

永吉委員 市民アンケートのほか、市内のスポーツ関係団体からの意見を聞く機会はあるのか。

事務局 1～2月頃に、今後の市と連携の意向等をヒアリングする機会を設けたいと考えている。ヒアリング対象は現在調整中だが、その結果も次回の審議会で報告する。

永吉委員 想いを持っているスポーツ関係団体も多いと思う。直接言いにくいこともあれば、書面で意見をいただく機会があってもよいかもしれない。

川崎委員 事務局で検討し、次回の審議会に向けて資料等の準備を進めてほしい。

#### 4. 閉会

事務局 次回審議会は委員の任期期限の3月9日以前の開催を予定している。詳細はあらためて事務局より連絡する。

以上